



## 小中交流会が行われました



体育の授業— アルティメット



12月3日（金）に小中交流会が行われ、約80名の小学6年生（蛭池小、刀根山小）のみなさんが十八中に来校しました。

事前に生徒会がとったアンケートを見ると、多くの6年生が「中学校の勉強についていけるだろうか…」という不安を書いていた。「中学校の先生はこわいですか?」と書いている人も複数いました。その意味でも、中学校プチ授業体験をしてもらったのは、不安解消によかったのでは、と思います。なにせ、授業を担当した各教科の先生は、6年生に楽しんでもらおうと、各教科の特性を生かした工夫たっぷりの30分授業を用意していましたから。

生徒会の人たちも、6年生の人たちに十八中のことを知ってもらおうと、冊子を作り、一生懸命説明したり、クラブ見学の引率をしたりと大活躍でした。生徒会の人によると「十八中の先生は優しい。」そして「授業のスピードはモノレール。ゆっくりと進みます。」ということでした。

来年4月に安心して新生が入ってこられるように、「思いやりの心でつながる18中」を今在校しているみなさんの手で作っていただきます。

十八中HPにも6年生用に、クラブ紹介のページが貼られました →



## 3年生 卒業までいよいよカウントダウン?!



↑ 今となっては懐かしい  
4月時点でのカウントダウン

3年生の卒業式は3月15日（火）です。気づいている人も多いと思いますが、卒業まで100日を切りました(12/5が100日前でした)。多くの3年生にとっては、今は卒業後の進路をどうするか、希望や悩みが交錯する落ち着かない時期だと思います。そういう時期だからこそ、学年の仲間と一緒にいることでほっとできる、安心を感じられる、そんな雰囲気の学年になればいいですね。

9年間の義務教育のしめくりの日々を、かけがえのない日々にしてよう!

## オリジナル教室プレートが貼られました



オリジナル教室プレートが、学校を明るい雰囲気になっています。1年生が美術の時間に取り組んだ作品です。それぞれ個性的で見ていると楽しいです。校長室にも♡マーク入りのプレートが貼られました。心が和みます。

## 多文化共生「学年交流会」をしました(11/17 1年生)



1年生はこれまで学んできた多文化共生について、模造紙にまとめて「外国にルーツのある人たちと共に暮らしやすい社会をつくるために、自分たちでできること」を提言として発表しました。16個の班から

の「16個の提言」が示されました。

「看板やポスターにふりがなをつけたり、多言語で表示したりする」などの具体的な提言や、「外見で決めつけない。」「困っていそうだったら優しく声をかける。」「相手の国の文化を知ったり、日本のことを伝えたりする努力をする。」などの心掛けなど、多くの提言が発表されました。

ゲストティーチャーで来られていた山崎さんからは、「みなさんの発表を聞いて、希望を感じました。」という感想を、また、豊中国際交流協会の山野上さん（写真右）からは『「知る」で終わりではなく、自分で考え行動することが大事です。』というエールをいただきました。

交流会で使用した模造紙は、1年生の廊下に貼ってあるので、ぜひ見てください。

## 80年前の12月8日は・・・

1941年12月8日は、太平洋戦争開戦の日です。日本軍がハワイにある米太平洋艦隊基地を攻撃し、アメリカやイギリスなどの連合国との戦争が始まりました（日中戦争は1937年に始まりました）。戦争がもたらしたものについては、1学期におもに長崎の原爆について学びました。8月15日とともに12月8日も戦争のない平和な世の中をつくるために、何を大切にしたらいいのかを考える日にしてください。

(1年生の廊下には「自分にとっての平和とは?」のメッセージが貼られていますね。)



1学期の平和学習の様子